

～認知症になっても安心して暮らせるために～

SOSネットワーク模擬訓練を実施しませんか？



SOSネットワーク模擬訓練とは？

平成30年度からスタートした「高砂市高齢者等見守りSOSネットワーク事業」開始にともない、地域の中で認知症の方を見守るネットワークのメール配信機能の確認と認知症の方への声掛けや対応について学び体験するものです。

○模擬訓練の目指すもの

- ①地域住民が認知症を正しく理解する
- ②認知症の人に声をかけ、適切に対応できる
- ③認知症になっても安心して暮らし続けることができる地域をつくる

○模擬訓練の内容

- ・認知症理解の研修会等
- ・メール配信し、搜索体験
- ・声掛け訓練



＜参加者の声＞**参加者の90%が参加して良かったと回答してくれました**

- ・気になる方が居ても、通り過ぎる事がありましたが声をかけてみようかと思った。
- ・SOSネットワークの登録者を増やすことで地域の認知症の方の発見が早くできると感じた。
- ・実際に訓練のようなことがあったら勇気を持って声かけをしようと思う。
- ・何回も練習できたら普通に声かけできると思う。

ご協力いただいた地区

(平成29年～令和元年度)

- 高砂町（朝日町、浜田町）
- 曽根東之町
- 牛谷団地
- 阿弥陀（東、南、中西）



ご興味のある地域の方は地域包括支援センターまでお問い合わせください。

問合せ先：高砂市地域包括支援センター（高齢者の介護と福祉の相談窓口） ☎ 443-3723